

## 平成 21 年度事業計画書

### I 事業の状況

#### 1、写真に関する芸術・創作活動の奨励、人材の育成 (予算 3,300,000 円)

##### (1) 写真教育

- 1)小学生を対象とした「写真学習プログラム」を全国 50 カ所で開催する。
- 2)第 3 回高校写真部顧問を対象とした「デジタル写真講座」を、全国高等学校文化連盟写真専門部との共催で、8月に2カ所で開催する。

##### (2) 技術研究会

- 1)第 1 回技術研究会「写真家必須！メモリーカードの使いこなし術・豆知識」を、4月 15 日(水)、JCI 会議室で行う。講師：サンディスク(株)
- 2)「写真家のためのデジタル技術研究」を行う。
- 3)「PAGE2010」でデジタル・印刷技術に関わる研究会を池袋サンシャインシティ文化会館で行う。

#### 2、写真の歴史、表現に関する展覧会の開催 (予算 22,200,000 円)

##### (1) 「2009JPS 展」を、東京、広島、名古屋、京都で開催する。

- ・東京展 5月23日(土)～6月7日(日) 東京都写真美術館 B1 展示室で行う。  
表彰式・講演会：5月24日(日)13:00～15:00 東京都写真美術館ホール。「英伸三の写真記録 一所懸命の時代」講師：英 伸三  
受賞パーティー：5月24日(日)15:00～16:00 ビアステーション恵比寿で行う。  
セミナー：5月30日(土)「自分らしい写真にめぐり合う旅」講師：ハービー・山口  
撮影会・東京都写真美術館、恵比寿ガーデンプレイス付近：6月6日(土)「だいじな人を撮る」講師：ブルース・オズボーン
- ・広島展 6月12日(金)～18日(木) 広島市アステールプラザ  
講演会：6月14日(日)「写真とわたし」講師：大石芳野
- ・名古屋展 7月7日(火)～12日(日) 愛知県美術館  
講演会：7月11日(土)「里山から熱帯林まで多様な昆虫の世界」講師：海野和男  
フォトウォーキング：7月11日(土)、円頓寺界隈撮影会、作品講評会
- ・関西展 10月6日(火)～11日(日) 京都市美術館  
講演会：10月6日(日)「写真とは何か - 水俣、韓国、ベトナム、ロシアなどを撮影・取材して」講師：桑原史成

##### (2) 「2009 新入会員展 - 私の仕事」を催す。

- 7月16日(木)～22日(水)、アイデムフォトギャラリー「シリウス」で行う。  
オープニングパーティーを7月16日(木)18:00～行う。  
8月7日(金)～13日(木)、富士フィルムフォトサロン大阪で行う。

#### 3、写真に関する著作権の啓蒙・普及活動 (予算 1,500,000 円)

##### (1) 研究会

- 1)「デジタルデータ使用後の消去方法についてのルール作り」に関する研究。
- 2)「デジタルコンテンツビジネスにおける契約」に関する研究。
- 3)「写真著作権」に関する講演会。

##### (2) 著作権よろず相談室 毎月第 3 曜水日開催。

#### 4、写真に関する優れた技術開発、表現活動に対する顕彰 (予算4,300,000円)

- (1) 第35回「日本写真家協会賞」贈呈式を、12月9日(水)、アルカディア市ヶ谷で行う。
- (2) 「2009JPS展」の表彰式を、5月24日(日)13:00～ 東京都写真美術館ホールで行う。
- (3) 新進写真家の発掘と育成を図るための第5回「名取洋之助写真賞」の公募を行う。
  - 1) 公募：30歳までの新進写真家を対象に、同一テーマの作品(プリント)30点を提出。  
受付期間：7月1日(水)～8月20日(木)  
選考：8月下旬予定、選考委員3名で行う。公表：9月中旬予定。  
授賞式を12月9日(水)、アルカディア市ヶ谷で行う。
  - 2) 「第5回名取洋之助写真賞受賞作品展」を催す。  
平成22年1月予定 東京・富士フィルムフォトサロン(六本木)  
平成22年2月予定 大阪・富士フィルムフォトサロン(本町)

#### 5、写真に関する図書、機関誌等の編集刊行 (予算27,800,000円)

- (1) 『日本写真家協会会報』の発行。年3回(No.141～143)
- (2) 『JPS ニュース』の発行。年11回(No.463～474、総会資料)
- (3) 『2009JPS展作品集』の発行。(5月)
- (4) 『会員名簿2010～2011』の発行(会員証製作費含む)(1月)
- (5) 『60周年沿革史』の編纂。(平成22年5月発行)

#### 6、写真に関する国際交流 (予算400,000円)

- (1) 国際交流セミナー、研究会の開催
  - 1) 来日する海外写真家との交流。
  - 2) 海外の著作権、肖像権状況の調査、研究。
  - 3) 海外撮影地情報と交流会。

#### 7、その他目的を達成するために必要な事業 (予算10,500,000円)

- (1) 第3回フォトフォーラム「自然、生命、そして写真」(共催・朝日新聞出版)を10月3日(土)有楽町・朝日ホールで行う。パネリスト：関野吉晴、今森光彦、田沼武能
- (2) ホームページ、インターネットを利用したサービス業務。
- (3) ネガカバー、ファイルなど写真整理用品の製作及び販売。
- (4) 相互祝賀会の開催。(12月9日)
- (5) 60周年記念写真展(平成22年8月開催)の編集作業を行う

#### 8、その他目的を達成するために必要な経費 (予算23,000,000円)

#### 9、特別事業

- (1) 文化庁委嘱事業「我が国の写真フィルムの保存・活用に関する調査研究」  
写真原板の保管状況の調査、収集整理、データベース作業。原板のデジタル化、権利処理、利活用に関する調査、全国各地の美術館、博物館、資料館等とのネットによるデータベースの共有化等の調査を行う。
- (2) その他の事業(予算1,000,000円)